

血液疾患の治療のため同種造血細胞移植を受けられて 受診中あるいは受診経験のある患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に対するご協力をお願い

愛媛県立中央病院では、血液疾患で受診された方の診療情報(カルテ情報)を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。

本研究への協力を望まれない場合、研究についての詳しい情報を希望される場合などは、その旨、以下の「問い合わせ先」までご連絡をお願いいたします。本研究への協力を望まれない旨のご連絡を頂いた場合は研究対象からは除外させていただきますので、診療情報は利用されず、また他の研究機関への提供も行いません。

【研究課題名】 同種造血細胞移植患者におけるセレン欠乏の臨床的意義について

【研究の目的】

同種造血細胞移植を受けた患者さんは栄養不足が問題となる事がしばしばあります。栄養の中でも、セレンという微量元素(ミネラル)の不足が同種造血細胞移植後の経過に与える影響はまだ明らかにはなっていません。当院の過去の同種造血細胞移植患者さんの血液検査のセレン値と移植後の経過に関係があるかどうか等の検討を行います。

【対象となる方】

血液疾患に対して、2018年1月1日から2025年8月14日までに同種造血細胞移植を受けた患者さんのうち、セレン値を計測されていた方

【使用する検体・診療情報】

検体:使用しません

カルテ情報: 調査項目:血液疾患名、既往歴、合併症、年齢、性別、身長、体重、栄養状態、造血細胞移植の種類、移植前処置等の治療の実施状況、移植時の血液疾患の状態、移植後の血液疾患の再発の有無、生存期間、GVHD(移植片対宿主病)の発症状況や重症度、セレン値を含む血液検査値、服薬状況、食事摂取状況、静脈注射の内容等

【研究期間】 臨床研究審査委員会承認日から2027年3月31日

※委員会承認後、開始日を記載してください。

【個人情報の取扱い】

使用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定できる個人情報は削除します。

また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

愛媛県立中央病院

血液内科 医監主任部長 中瀬浩一

【問い合わせ先】

松山市春日町 83 番地

愛媛県立中央病院

血液内科 医監主任部長 中瀬浩一

電話 089-947-1111 FAX 089-943-4136